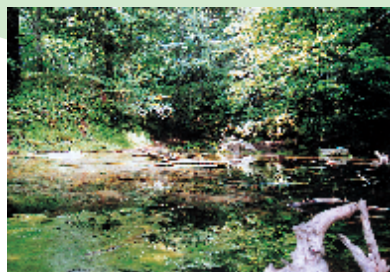


# 水源地を訪ねて — 大



湯川



泉門池

華厳の滝

下野新聞

平成十六年 六月一日付

より転載

持っていきとういうのだ。湖の水位が下がった場合、華厳の滝は落水せず、下流の大谷川から取水できなくなる。そこで山を三百数十数にも貫通するすい道を掘り、湖水を川に流す計画だった▼建造物の中には今も当時の水門がある。すい道は一九一五(大正四)年にやっと完成したが、一度も使われたことはない。湖の水位が極端に下がることはなかったからだ。施設は現在、県中禅寺ダム管理事務所の水位観測に利用されている▼明治時代、県内では大きな開発が相次いだ。那須疏水、塩原道路、いろは坂の前身の中禅寺道も開通した。実現はしなかったが、中禅寺湖の水を足尾に流す途方もないプランもあったという。土木の技術力もまだまだ未熟な時代に、明治の先人たちは近代化へのあふれるほどの情熱を持っていたに違いない▼同時代に大志を抱き、言論の灯をともした新聞人もいた。きょう二日、本紙の創刊百二十周年記念パーティーが開かれる。先人たちの労苦に思いをはせてみたい。

# 谷川ってどこからくるの？

今回は、私たちの水道水の水源の1つである大谷川についてご紹介します。  
一緒に水の旅に出かけましょう。



## 戦場ヶ原・小田代原周辺の植物



クサンフウコ



ホザキシモツバキ



アヤメ

## 通水への歩み

宇都宮市の中心部、現在ニ荒山神社が祀られている白ヶ峰周辺は、昔、大小の池沼が散在し、「池辺郷(いけのべの郷)」と呼ばれていました。

地下水が豊富で、井戸水の水量にも恵まれていましたが、水質が悪く伝染病などの心配がありました。

このような状態であったことから、明治11年頃住民の間に水道敷設を希望する声がおこりましたが、経費負担を考えると時期尚早とする意見があり、実現の運びにはいたりませんでした。明治末になり、大部分の費用を公債募集によってまかない、これに国と県の補助金を加え、市費を繰り入れて事業費とすることで国に認可を求め、大正元年(1912)10月、国から工事着工の認可が下り、同2年(1913)12月、悲願の大工事に着工しました。それから約1年半の歳月を要し、同4年(1915)6月ついに竣工、翌5年(1916)3月1日から給水を開始しました。

## 「戦場ヶ原」の名前の由来

昔、美しい中禅寺湖を自分の領土にしようと、赤城山(群馬県)の神と男体山の神が争いをしたそうです。赤城山の神はムカデ、男体山の神は大蛇となって戦いました。なかなか決着がつかない戦いでしたが、男体山の子孫・猿麻呂が赤城山の神(ムカデ)の目を弓矢で射って退散させた場所が「戦場ヶ原」といわれています。



補水口(創設当時の写真)

華厳溪谷



## 補水口設置の目的

今市浄水場の水源を山紫名水の日光市中禅寺湖に求め、大尻川を流れ華厳の滝を経て大谷川に流出し、今市市瀬川地内において大谷川から取り入れることとしましたが、冬季の渇水や夏季のかんばつ際には大尻川が枯渇してしまうため、湖水の最低水位以下から毎秒10立方尺の水量引水口を設けて引水し、水門を経て陶管によって隧道に導き、大尻川に落水させて補水することとしました。



大谷川

宇都宮

今市浄水場



## 雷鳴抄

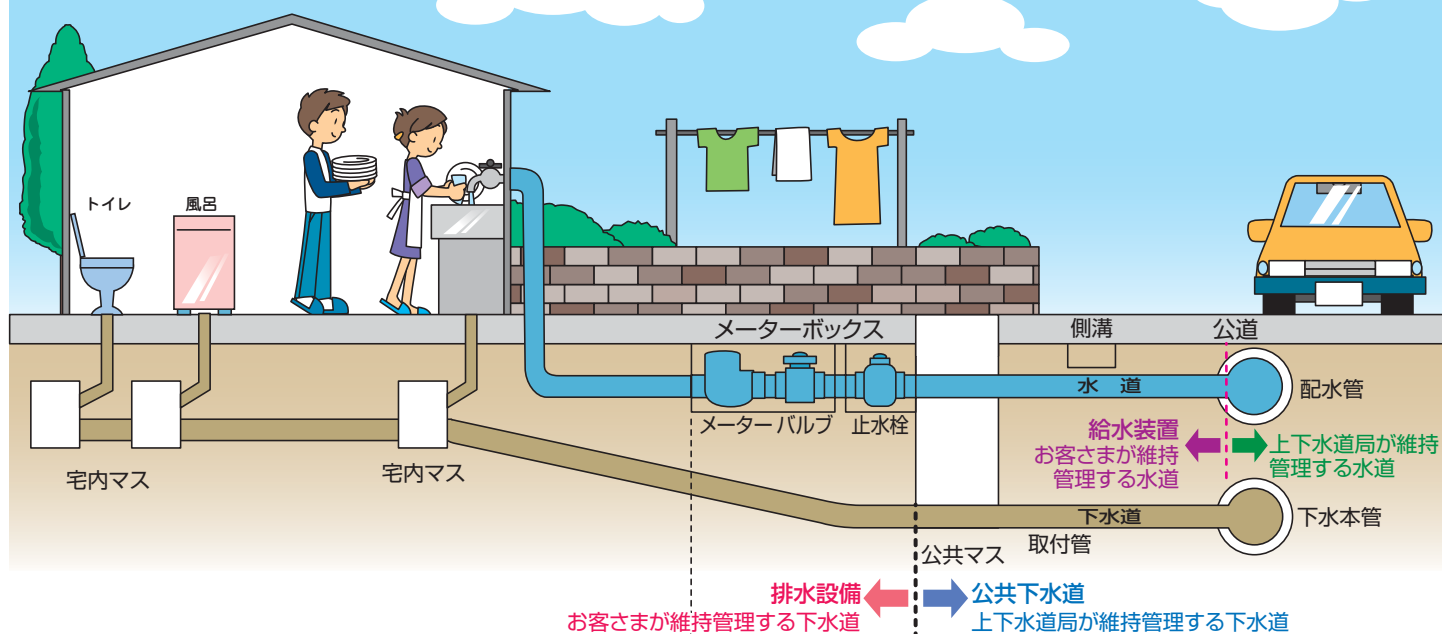
日光・中禅寺湖のほとり、歌ヶ浜に奇妙な建造物がある。高さ一丈ほどの銅製のさくが周囲を六角形に囲む。観光客はもろろん地元の人でも、これが何であるかを知る人はほとんどいない▼明治から大正にかけて、奥日光に巨大プロジェクトがあった。満々と水をたたえる中禅寺湖から宇都宮市民の水道水を



建設当時の今市浄水場(宇都宮市水道誌より)



# 水道・下水道の維持管理とその区分




## 水道の水もれを発見したら…

指定給水装置工事事業者に直接修繕を依頼してください。  
修繕費用は所有者の負担となります。

上下水道局水道維持管理課に連絡してください。  
漏水修繕費用は上下水道局が負担します。

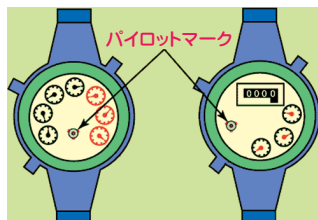
## 水道（給水装置）の維持管理

**給水装置**は、お客様が維持・管理する「お客様の財産」です。漏水チェックなど日常の管理をお忘れなく！

**水道の水もれを発見したら…**上の図（ 枠内）の区分のとおりすぐに連絡してください。なお、破損の原因が工事などによる場合は、その修繕費用は原因者負担となります。

### ●ご家庭での水もれは大丈夫？

ご家庭の蛇口を全部閉め、水道メーターのパイロットマークが回っていたら、ご家庭のどこかで水がもれています。すぐに指定給水装置工事事業者へ修繕を依頼してください。もれた水は、ムダになるだけでなく、水道料金にも加算されますので、時どき点検してみてください。



■お問い合わせは  
水道維持管理課維持グループ TEL 633-3423

## 下水道（排水設備）の維持管理

**排水設備**が故障したときは、施工した排水設備指定工事店又は最寄の排水設備指定工事店に連絡してください。

\*工事費用は所有者の負担になります。

**公共下水道**（本管、取付管、公共マス）が詰まったり破損した場合は、下水道施設管理課までご連絡ください。

### 【公共マス】



コンクリート製  
内径50cm



塩ビ製  
内径20cm

■お問い合わせは  
下水道施設管理課管渠維持グループ TEL 633-3391

## ■水道メーター検針のためのお願い

水道メーターは、お客様のご利用になった水道水の量をはかるばかりでなく、気づきにくい水漏れを発見することもできます。メーターボックスの中はいつもきれいにし、検針しやすい状態にしておくようにご協力ください。

- ◆メーターボックスの上にもものや自動車を置かないでください。
- ◆犬はメーターボックスから離れた所につないでください。

■お問い合わせは サービスセンター TEL 633-3188

## 下水道の日 フェスティバル ～施設一日開放～

楽しい催し物  
がいっぱい

台所やお風呂などで使われた水はどこに流れていくのか知っていますか？何気なく使っている下水道について学んでみませんか。下水処理場を見学できるチャンスです。

この機会に是非、覗いてみてください。

会 場：清原処理場

日 時：平成17年9月23日（金・祝日）午前10時～午後3時

内 容：施設内探検ツアー、ポップコーン無料配布など。

■お問い合わせは 経営企画課 企画財政広報グループ

TEL 633-3230



## 災害対策(備蓄)用ペットボトル飲料水 『うつのみや泉水』を販売しています

お早めにお買い求め下さい

万一災害が発生した場合、災害直後の飲料水としてご利用いただけるよう、ペットボトル飲料水『うつのみや泉水』を2,500セットづくりしました。

このペットボトル『うつのみや泉水』と、災害時に給水車等から、給水を受ける場合に使用する給水袋をセットにして、宇都宮市・河内町にお住まいの方に販売しています。

ご家庭での災害対策の1つとして、お役立てください。

名 称 うつのみや泉水

1箱の内容 ペットボトル900ml×12本  
給水袋（10ℓ用）1枚

販売価格 1箱 1,500円（税込）

※なお、配送をご希望の方は、現金引換えとさせていただきます、別途、配送・代金引換費用として700円をご負担いただきます。

対 象 者 宇都宮市及び河内町にお住まいの方

申込方法 電話または、FAXでお申し込みください。

FAXの場合は、①氏名②住所③電話番号④購入希望箱数⑤受取方法（配送又は窓口）⑥配送希望日（申込日1週間後以降の日※窓口受取の場合は申込日の翌日以降の日）

申 込 先 宇都宮市河原町1番41号 宇都宮市上下水道局経営企画課

TEL 028-633-3230 FAX 028-633-3264

品物の受取 ◎配送をご希望の場合は、お客様の配送ご希望日（申込日から1週間後以降で日・祝日を除いた日）をお申出ください。なお、配送日が変更になる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

◎窓口での受取をご希望の場合は、お客様のご希望日（申込日から翌日以降で土・日・祝日を除いた日）に宇都宮市上下水道局2階経営企画課において、代金と引換にお渡しいたします。

受付時間 月～金曜日（祝日除く） 午前8：30～午後5：00

■お問い合わせは 経営企画課 企画財政広報グループ TEL 633-3230



# 探検ツアー参加者募集『水源地めぐり～湯西川～』

日 時 平成17年10月2日(日) 午前9時～午後5時(雨天決行)

コ ー ス 宇都宮市上下水道局(集合)⇒湯西川ダム工事事務所⇒湯西川ダムサイト⇒安が森公園⇒川治ダム  
⇒松田新田浄水場⇒宇都宮市上下水道局(解散) ※雨天の場合は内容が変わります

募集人数 40人(応募者多数のときは抽選)

対 象 宇都宮市、河内町居住者

参加費用 無料(昼食は各自持参)

申し込み方法 往復はがきの往信に『探検ツアー 水源地めぐりコース参加希望』と明記し、参加者全員の住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を、返信に代表者の住所・氏名を書き、下記までお送りください。

申込み先 〒320-8543 宇都宮市河原町1番41号 宇都宮市上下水道局経営企画課  
企画財政広報グループ TEL 028-633-3230 FAX 028-633-3264

申し込み期限 平成17年9月9日(金) 必着

■お問い合わせは 経営企画課企画財政広報グループ TEL 633-3230



安が森公園

## 水源地だより

### 10月…栗山村は 鮮やかに彩られた樹木 に、すっぽりと包まれる!

栗山村の紅葉は9月下旬頃から、鬼怒沼の草紅葉で始まります。その後、紅葉前線は標高の高い方から低い方に進み、10月下旬には栗山村は、鮮やかに彩られた樹木にすっぽりと包まれます。

栗山村における一番の紅葉の名所は、瀬戸合峡です。瀬戸合峡は川俣ダムの東側にあり、断崖の渓谷が続き、赤、黄、緑など紅葉樹木に、岸壁の白や黒がとけ込み素晴らしい絶景となります。

平成16年4月には、『瀬戸合峡渡らっしゃい吊橋』がオープンし、瀬戸合峡遊歩道がリニューアルされました。そよ風が吹き抜け、木漏れ日が差し込む遊歩道を是非散策ください。

(瀬戸合峡の状況はこちらから…瀬戸合峡ライブ映像配信中)

<http://www12.ocn.ne.jp/~kawamata/>

#### 《参考 栗山村 紅葉の見ごろ》

9月下旬 … 鬼怒沼周辺

10月初旬 … 山王林道周辺

10月中旬 … 瀬戸合峡周辺 川俣温泉周辺 川俣湖温泉周辺

10月下旬 … 湯西川温泉周辺 蛇王の滝周辺 家康の里周辺 やしお湖周辺



ヒナタオソロシノ滝



瀬戸合峡渡らっしゃい吊橋

次号は12月4日(日)に発行いたします

## 宇都宮市上下水道局へのお問い合わせ・ご相談は

### ●上下水道の使用開始・休止、名義変更について

▶お客様受付センター TEL633-1300 FAX633-3190

### ●メーター検針、使用水量について

▶サービスセンター TEL633-3188

### ●料金のお支払いについて

▶サービスセンター TEL633-3189

### ●口座振替、料金の内容について

▶サービスセンター TEL633-3127

### ●上下水道の新・増設について

▶サービスセンター TEL633-3164

### ●道路からの漏水や修繕工事について

・道路からの漏水を発見したとき  
・道路からメーターまでの漏水など

▶水道維持管理課  
TEL633-3423

### ●浄水場などについて

▶配水管理センター TEL621-2203

### ●下水処理場などについて

▶下水道施設管理課 TEL633-3379

### ●上記以外について

▶経営企画課 TEL633-3230

河内町にお住まいの方の下水道に関するお問い合わせは河内町役場生活環境課TEL 673-3232

※電話番号のおかけまちがいにはご注意ください。

ホームページアドレス▶ <http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/suidou>

編集・発行  
宇都宮市  
上下水道局

「私たちのくらしと水」は5月の最終日曜日・9・12・3月の第1日曜日に新聞折込みでお届けしています。また、上下水道局、宇都宮市役所、河内町役場、宇都宮市内の地区市民センター、出張所、生涯学習センターなどに置いてあります。

「私たちのくらしと水」に関してのご意見・ご感想がありましたら、宇都宮市上下水道局経営企画課までお寄せください。

〒320-8543 宇都宮市河原町1番41号 TEL028-633-3230 FAX028-633-3264

E-mail:u4305@city.utsunomiya.tochigi.jp

●9月4日号の印刷費1,167千円(消費税を含む)

R100

PRINTED WITH  
SOY INK

100%再生紙、大豆油インクを使用しています。